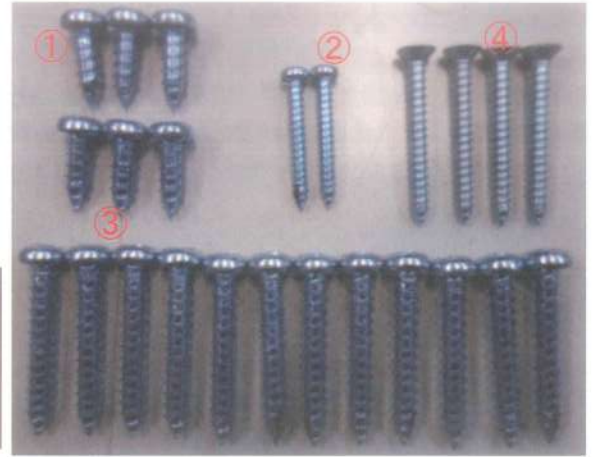


\* この説明書は取付終了後も大切に保管して下さい。

## 『取付ネジとバネの説明』

- ① 棚板取付用 ユニクロタッピングナベ 6 X 18 (一番短いネジ) 6本
- ② 取付面 ダルマ穴用 ユニクロタッピングナベ 4 X 30 2本
- ③ 取付面用 ユニクロタッピングナベ 6 X 40 12本 (一番長いネジ)
- ④ 取付面上用 ユニクロ 頭白塗装タッピングナベ 4.5 X 40 2本 (頭が白いネジ)
- ⑤ ステー取付用 バネ 2本



## 『取付方法』

### 1. 棚板にネジを固定する。

- ・ 棚板取付用 ユニクロタッピングナベ 6 X 18 (一番短いネジ) をご使用下さい。(写真1)
- ・ 棚板の取付位置をマーキングテープ等で印をつけて下さい。(写真2)
  - ⇒ 必ず、棚板と取付面の隙間が3mm程度あくようにして下さい。(写真3)
  - ⇒ 必ず、左右の金具が平行になるように取付けて下さい。
  - ⇒ 必ず、下穴をあけてから取り付けて下さい。(写真4)



(写真1)



(写真2)



隙間3mm



(写真4)

### 2. 取付位置を決める。

- ・ 水平の取付位置にマーキングテープ等で印をつけます。
- ・ 垂直位置にも線を引いてマーキングします。(写真5)
- ・ 反対側の金具の取付位置にも同様にマーキングして下さい。
  - ⇒ この際、必ず水平・垂直になるように注意して下さい
  - ⇒ 必ず、ネジが効くところを選んで取付けて下さい



(写真5)

### 3. ネジの下穴をあける

- ・ 付属のフィルムをマーキングした位置にセロテープ等で固定して下さい。(写真6)
- ・ 付属のフィルムの十字を狙って、ネジの下穴をあけて下さい (写真7)
  - ⇒ この時、十字の位置と下穴がズレないようにして下さい。
  - (位置がズレると金具が正常に折りたためない事があります)



(写真6)



(写真7)

### 4. 金具を取り付ける (ダルマ穴)

- ・ 下穴を全てあけたら、フィルムを外して下さい。
- ・ 取付面 ダルマ穴用 ユニクロタッピングナベ 4 X 30 2本(写真8)をダルマ穴の位置に3mm程度浮いた位置までねじ込んで下さい(写真9)
- ・ 金具をそのネジに引っ掛けるように固定して下さい(写真10)



(写真8)



(写真9)



(写真10)



## 5. 金具を取り付ける(白頭 ネジ止め)

下穴に合わせながら、上側のネジを留めていって下さい(写真11)

⇒ タッピングナベ 4.5 X 40 2本(頭が白いネジ)をご使用下さい。

⇒ この際に一気に最後まで締めず、仮留めして下さい(写真12)  
全ての下穴と金具を合わせながら、留めていって下さい。



(写真11)



(写真12)

## 6. 金具を取り付ける(ネジ止め)

下穴に合わせながら、その他のネジを留めていって下さい(写真14)

⇒ この際に一気に最後まで締めず、仮留めして  
金具の動きを確かめながら留めていって下さい



(写真14)

## 7. バネを取り付ける

⇒ 壁側のフックにバネを取り付ける。(写真15)

(バネの引っ掛けの環が下側にくるように引っ掛けて下さい。)



⇒ ステーを持ちあげながら、ステーのフックにバネを取り付ける。  
(写真16)参照。



(写真15)



(写真16)

## 『取付確認』

⇒ 開いた時にステーがストッパーに引っ掛かっている事を確認。  
(写真17)

もし、ステーが歪むとストッパーに掛りません。(写真18)



(写真17)



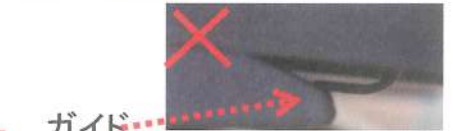
(写真18)

⇒ 折りたたみ時にステーがガイドに納まっている事を確認(写真19)

(ガイドに入らない状態(写真20)で、ガイドが変形すると  
正常に稼働しないので、くれぐれもご確認下さい。)



(写真 19)



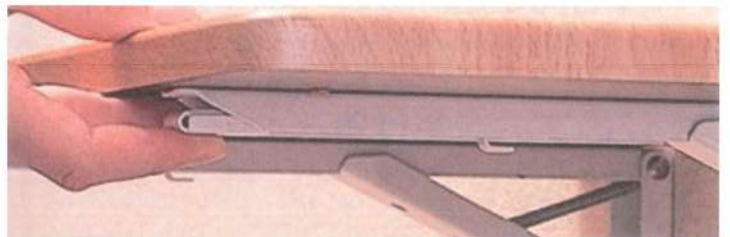
(写真 20)

## 『使用方法』

持ち上げる(開く)際は棚板を軽く上方向に上げて下さい

折りたたむ際は棚板を少し上方向に上げて、先端の

レバーを押しながら静かにたたんで下さい。



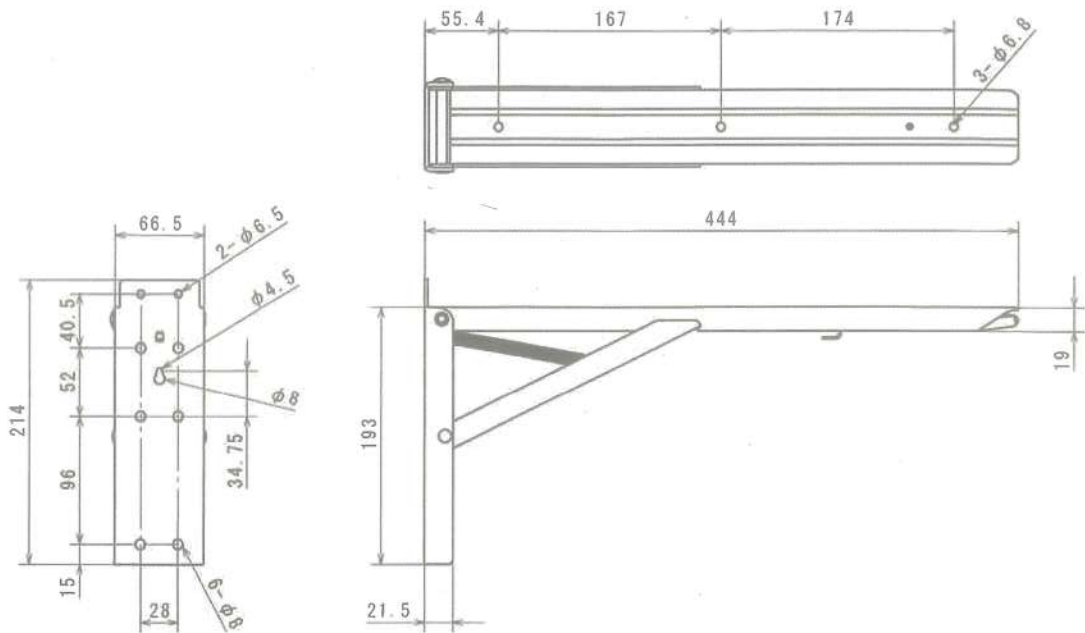
## 『注意事項』

誤って使用しますと、安全を損ない危険です。注意事項を良く守って下さい。

- 必ず正しい取付方法によって取り付けて下さい。
- 取付面が水平でない場合、畳んだ時に棚板が少し浮いたままになる事があります。
- ネジは必ず下地のきく場所を選んで取り付けて下さい。
- 本製品は大きく重たい商品なので、2人以上の方で取付作業をして頂く事をお勧めします。
- 耐荷重は金具単体の強度であり、あくまで参考です。取付側の下地の材質によって使用荷重は大きく異なります。
- ネジは定期的にゆるみがないか点検(締め直す)して下さい。
- ぶらさがったり、板の上に乗ったり衝撃(急な荷重)を与えるような使い方はしないで下さい。
- 棚板を持ち上げたり、下げたりする際にレバー以外の金具付近には手をかけないで下さい。(指をつめて怪我をする恐れがあります。)
- ストーブ等の高温のもの近くや、風呂場など水に濡れたり、温度の高いところ、また屋外では使用しないで下さい。
- 品質を保つために、時々やわらかい布でカラ拭きして下さい。(水拭きや洗剤・薬品等は使用しないで下さい。)

折りたたみ式 棚受金具

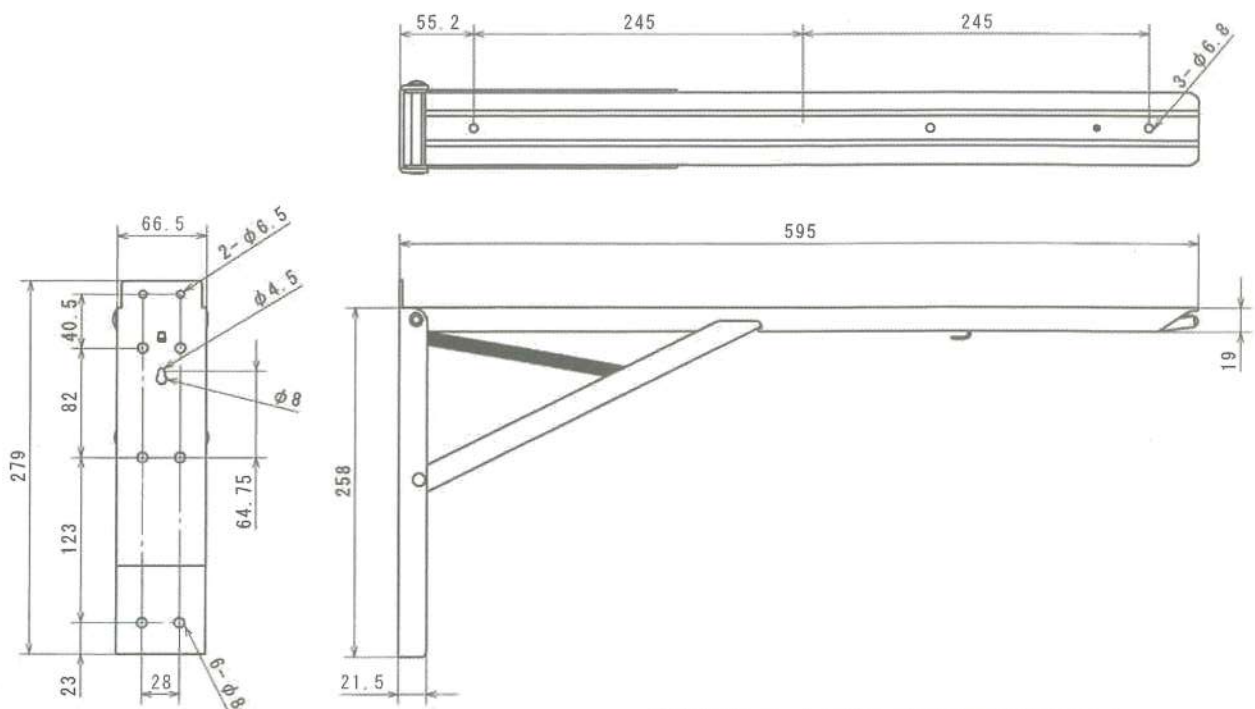
ジャンボ45 寸法図



・折りたたんだときの厚みは24mm

折りたたみ式 棚受金具

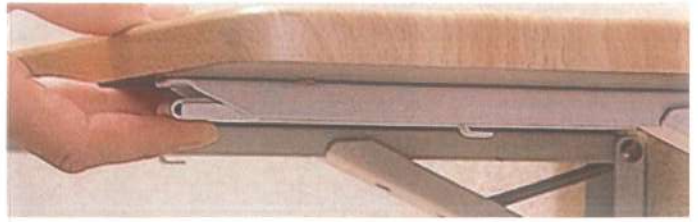
ジャンボ60 寸法図



・折りたたんだときの厚みは24mm

## 『使用方法』

持ちあげる(開く)際は棚板を軽く上方向に上げて下さい  
折りたたむ際は棚板を少し上方向に上げて、先端の  
レバーを押しながら静かにたたんで下さい。



## 『注意事項』

誤って使用しますと、安全を損ない危険です。注意事項を良く守って下さい。

- 必ず正しい取付方法によって取り付けて下さい。
- 取付面が水平でない場合、畳んだ時に棚板が少し浮いたままになる事があります。
- ネジは必ず下地のきく場所を選んで取り付けて下さい。
- 本製品は大きく重たい商品なので、2人以上の方で取付作業をして頂く事をお勧めします。
- 耐荷重は金具単体の強度であり、あくまで参考です。取付側の下地の材質によって使用荷重は大きく異なります。
- ネジは定期的にゆるみがないか点検(締め直す)して下さい。
- ぶらさがったり、板の上に乗ったり衝撃(急な荷重)を与えるような使い方はしないで下さい。
- 棚板を持ち上げたり、下げたりする際にレバー以外の金具付近には手をかけないで下さい。(指をつめて怪我をする恐れがあります。)
- ストーブ等の高温のものや、風呂場など水に濡れたり、温度の高いところ、また屋外では使用しないで下さい。
- 品質を保つために、時々やわらかい布でカラ拭きして下さい。(水拭きや洗剤・薬品等は使用しないで下さい。)
- 使用時に棚板等の重さを受けるので、棚受けを開いた状態での金具の角度を91度(±1度)で設計しております。  
また、プレス部品をリベットで組付けて制作するので、商品によってばらつきがございます。

**TANNER**

株式会社田辺金属工業所